

11月15日(日)プログラム第1会場～第11会場

第3会場	第4会場	第1会場	第2会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場	第11会場
3F		5F		7F	8F					
イベントホールCD	イベントホールE	大ホール	小ホール	701-2	801	802	803	804	805	806
900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030	900～1030
公募シンポ S2-01 一時保護施設におけるウェルビーイングを支える人材育成と組織マネジメントの統合的アプローチ	公募シンポ S2-05 こども家庭 SW は制度の切れ目にどう立ち向かうのか 制度のすきまを埋めるCFSW の学びと工夫	委員会・WG企画7 性虐待WG(2) わが国の性問題行動、性加害児へのケアの現状～各施設の取り組み	委員会・WG企画12 家族法改正対応WG 離婚後共同親権制度における子どもの最善の利益を考える～令和6年家族法改正の子ども福祉分野への影響	委員会・WG企画1 当事者ユースWG こども・若者の語りが育むつながり・ともに語る場から生まれるもの	公募シンポ S2-10 ペアレンティングプログラムの効果と可能性—今の時代を生きる親御さんと繋がり・続ける支援とは—	公募シンポ S2-14 子ども・若者が子ども虐待について学ぶ意味 一忘れられたもう一つの声	一般演題(07) 諸外国の制度と国際比較	一般演題(08) 児童福祉司等の育成と意思決定	一般演題(012) 医療機関における虐待対応	一般演題(016) リスクアセスメントと尺度開発
1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215	1045～1215
公募シンポ S2-02 こども家庭センターと児童相談所が違いを越えてつながるために～こども家庭センター・児童相談所職員の自主勉強会を通じて考える～	委員会・WG企画5 子どもの権利を守る委員会 意見を聴かれる子どもの権利(意見表明権)と最善の利益	教育講演2 市販薬オーバードーズの現状と課題～その後どうなったのか？	大会企画 シンポジウム6 こどもの気持ちに寄り添う仕組みとその実践～社会的養護におけるアドボカシー	公募シンポ S2-08 児童養護施設における意見表明支援—関係性に注目した、あるべき姿の確立に向けて—	公募シンポ S2-11 産前からの親準備教育による子ども虐待予防について	公募シンポ S2-15 子どもの権利を守る「いじめ」見逃しゼロから子ども虐待予防教育へ～南市岡小学校版『『生きる』教育』で子どもの心を育て未来を変える～	公募シンポ S2-18 官民のタッグによって生まれた早期の治療的支援～地域支援のもう一つの方向性～	一般演題(09) 児童相談所の支援者支援とメンタルヘルス	一般演題(013) 多職種連携による医療的支援	
1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445	1315～1445
公募シンポ S2-03 Building Child-Centred Practice in Japan 英国視察研修後の私たちの実践—	公募シンポ S2-06 社会的養育におけるLGBTQ+という視点について考える—その生きづらさと向き合うために	大会企画 シンポジウム3 ODというSOSを見逃さない～多職種連携で考える	教育講演1 少年非行の背景にある虐待を考える～警察・福祉・教育機関の協働アプローチ	委員会・WG企画2 定義問題チーム 児童虐待の新たな定義の提案～定義問題検討チーム最終報告をふまえて	公募シンポ S2-12 妊娠期からの虐待防止を目指した多胎家庭支援—地域を基盤とした多職種連携による支援—	公募シンポ S2-16 子どもに対する暴力をなくし子どもの権利を保障する子どもの権利教育～子どもに対する暴力の予防を強化する	公募シンポ S2-19 奈良市子どもセンター開設5年目の挑戦～子どもと共に歩んだ軌跡を振り返る～	一般演題(010) 人材の養成・確保・定着	一般演題(014) 性虐待・性暴力への対応と予防教育	
1500～1630	1500～1630			1500～1630	1500～1630	1500～1630	1500～1630	1500～1630	1500～1630	1500～1630
公募シンポ S2-04 児童相談所・社会的養護施設における“異文化”理解の実装をボトムアップで考える 一スーパーバイザーは対話をどのように創造するのか？—	公募シンポ S2-07 子どもの権利に根差したデザインの協働実践～トラウマインフォームドデザインの実践報告を通して～			公募シンポ S2-09 サインス・オブ・セーフティ・アプローチにおいて支援者が行った実践を子ども・家族・ネットワーク等から評価してもらうフィードバックの仕組み	公募シンポ S2-13 乳幼児期の虐待予防アセスメントと保育ソーシャルワークの役割—気づき・判断・連携のプロセスを可視化する—	公募シンポ S2-17 プレーパークと要対協のつかず離れずの関係性を支えるもの—子どもと大人の真の安心安全(ピース)—	公募シンポ S2-20 豊中市(基礎自治体)における児童相談所開設後1年の支援体制	一般演題(011) 児童福祉施設の職員研修と組織づくり	一般演題(015) 子ども・若者の理解とケア	